

令和7年度 第1回学校運営協議会 議事概要

開催日：令和7年6月18日（水）

時 間：15：30～16：50

会 場：深沢高等学校会議室

司 会：日比野総括教諭

記 録：岡沢総括教諭

<出席委員>

里 見 正 憲 委員

嶋 村 勝 美 委員

堀 井 久 章 委員

武 田 容 子 委員

与 安 透 委員

（委員総数5名、欠席3名）

<説明のための出席教職員>

吉 澤 謙 吾 教頭

大 谷 英 弘 総括教諭

岡 沢 哲 晃 総括教諭

佐 藤 英 幸 総括教諭

日比野 規 生 総括教諭（司会）

<議事等の概要>

1 授業参観

木曜6限の授業を一通り参観していただきました。音楽の授業に関しては音楽室内で生徒の声楽に取り組む様子を身近で見ていただきました。全授業を通して生徒の授業に取り組む姿勢がよかったという言葉をいただきました。

2 出席者あいさつ（自己紹介）

与安校長

皆さんこんにちは、令和7年度第1回の学校運営協議会にご参加いただきありがとうございます。

6月3日の諸会費引き落としについて誤徴収という会計上の事故がありました。対応としてすぐに返金作業に入っています。

2年後に完校になります。現在2・3年生で11クラス、生徒420名、教員28名という規模です。生徒・職員も減りましたが、この人数でベストを尽くしてやっていきます。学校と地域、生徒、保護者で協力して2年後の完校までやっていきます。

新校になるにあたり校名ですが、この後も出てきますが、職員、生徒、同窓会、PTAに校名の検討を依頼しています。また、統合する藤沢清流でも同様に校名を検討しています。集まったものの中からまた検討して提出します。

3年生の進路ですが、現在キャリア支援グループと学年で手厚い指導をしていただいています。入れる学校ではなく入りたい学校に進めるよう生徒は努力、また指導してほしいと思います。

この後、各総括教諭から学校評価に関して説明がありますが、学校運営に対して活発なご意見をいただきたくよろしくお願いします。

桜美林大学 里見委員

桜美林大学の入学部でオープンキャンパス、大学入試、在学生の就職指導等を担当しています。先生方には進学の生徒に、入学試験、オープンキャンパス、教員志望の指導をお願いします。大学入試も作文＋学力検査が増えています。作文指導もお願いしたい。

学校評議員になって7年目、私もだいぶ愛着が湧いてきました。

片岡幼稚園 嶋村委員

今年度も理事長をやっていますが、今では自然体験を重視して畑が専業となっています。深沢高校の生徒にはボランティアでお世話になっています。私も長く評議員をやらせていただいているので完校は寂しいです。

同窓会副会長 堀井委員

私は1期生ですが、最初はプレハブ校舎からスタートでした。最初は自分たちの学年しかいなかったが、進級するにつれ後輩が増えていきました。

来年はさらに生徒数も職員数も減りますが、生徒の心のケアをお願いします。

P T A会長 武田委員

本年度の本校P T A会長になりました。本校の2期生です、P T A活動は楽しくやらせてもらっています。最後まで自分にできることを精一杯やらせてもらいます。

3 事務局の自己紹介

吉澤教頭

岡沢総括教諭

大谷総括教諭

佐藤総括教諭

日比野総括教諭

4 今年度の会長及び副会長の選出

本校P T A会長の武田委員を会長に選出、手広中学校長の池田委員を副会長に選出。(以下の協議と質疑応答については、会長が議長となり進行しました。)

5 協議：令和7年度の教育活動目標設定について

(1) 教育課程・学習指導について 岡沢総括教諭

能力の育成。自分の考えを表現するためにどういう取組みが授業でできるか。生徒が能力を身に着けるためにICTも利用してより良い授業を実践していきたいと考えています。

(2) 生徒指導・支援について 日比野総括教諭

6月4日の体育祭を実施しました。309名の来校者がありました。企画の段階から生徒は自分たちの考えを具現化するために主体的に動き、当日の成功に結び付けました。

また、SC、SSWの活用等による教育相談の体制づくりも活性化を図っています。

(2) 進路指導・支援について 大谷総括教諭

インターンシップは2年生25名、3年生は3名参加しました。

また、3年生は年内受験を目指して、変わりつつある受験制度に対し、それに応じた指導を行っています。何も決まっていない生徒は面談で夏休み明けまでに答えを出させる予定です。

また、外部テストを本校会場で9月に実施を考えています。

(4) ボランティアについて 日比野総括教諭

地域の中で学ぶという趣旨で、先日片岡幼稚園児との昼食会を行いました。7月2日には新川清掃という地域との協働でのボランティア活動があります。また、そのあとも近隣の清掃も予定しています。ボランティア委員が中心となつての活動ですが、部活動や有志の生徒も数多く参加しています。ボランティアの心を地域の中で育みたいと考えています。

(5) 学校管理について 佐藤総括教諭

学校の総務的なことをやっています。私費会計の事故が起きぬよう細心の注意を払っています。個人情報取扱いにも注意を怠らぬように、文書の廃棄の際にも気を付けています。また、校内の美化も推進していて空き教室の使いみち、物品管理、職員男女更衣室の使い方等、業務量は多岐にわたります。

(6) ライフル射撃部全国大会出場について 日比野総括教諭

ライフル射撃部がインターハイへ1位通過で出場します。7月に広島県で開催します。その横断幕を作成したいので同窓会には支援のほどお願いします。

(7) 学校施設開放の状況 中山事務長

地域住民への施設開放として本校のテニスコート4面を開放しています。昨年度は3団体が登録し、延べ15回、延べ77人の利用がありました。

(8) 職員の勤務状況について 吉澤教頭

勤務時間管理システムにより、出勤時に自席のパソコンを立ち上げ退庁時に電源を切ることで、勤務時間が自動計算されます。4月は時間外在校時間 45 時間超が4名、5月は2名、6月はまだ出ていないが超えそうな職員が2名います。管理職としては職員の業務を直接手伝えることはできないが、業務軽減のためのアドバイスや提言等で職員をサポートしていきたいと考えています。

6 説明に対する各委員からの質問や感想と事務局からの回答

里見委員：授業を見させていただいたが、しっかりと前を見て集中していた。グループワークも活気があり、被服室でのミシンの実習も男女ともにしっかりと取り組んでいた。

授業で生徒にものを教える中で、ICTもよいが、人と人とのコミュニケーションも大切にしてもらいたい。

生徒指導は大変と聞いたが、問題行動はありますか。相談体制はどうなっていますか。

進路指導は遅れることのないようアドバイスをしてあげてください。小論文等で自分をアピールできるのが得意な生徒、そうでない生徒へはしっかりと指導を。

嶋村委員：生徒・職員が減っても業務量は今までと変わらないのは大変だと思います。生徒にとって先々の自分の人生がどうなるのかが大切です。進路指導をしっかりとお願いしたい。下級生がいなのは寂しい。充実した学校生活を送れるように。

この学校はボランティアが充実しています。生徒にとってはいい経験です。完校は幼稚園にとっても残念です。

堀井委員：体育祭・文化祭ともに形が変わってもやってくれるのは嬉しいです。来年度は3年生だけで、開催は難しいかもしれない。これから先生方も苦労されると思いますが、同じ時期に開校した学校と合同で開催する等、できないことを前提ではなく、どうしたらできるのかを考えてほしいと思います。

回答：生徒指導案件は0件でした。近所からの苦情、バスの乗車マナー等で苦情を頂いたが、学校生活自体は穏やかに送っています。次年度の文化祭はまだどうなるかわかりません。来年度は違うやり方も考えています。(日比野総括)

コミュニケーションを通して自分を表現できるよう育成していく。(岡沢総括教諭)

指定校のデータを紙でなく、教室のPCから見られるようにします。

学校で取りまとめていた模擬試験の個人申し込みを説明会でしっかりと指導していきます。(大谷総括教諭)

7 校長あいさつ

本日はお忙しい中のご来校ありがとうございます。学校運営に貴重なご意見をありがとうございました。第2回の学校運営協議会は深高祭を参観していただく予定です。今後ともよろしくお願いいたします。

以上